

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>◎市民部関係</p> <p style="text-align: right;">P 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 画期的な自転車走行レーンの延長に併せた形で、自転車の安全走行に関する指導を強化されたい 	<p>自転車走行空間（ブルーゾーン）につきましては、正しい自転車走行を促すため、車道の両端を青色で着色する方法で自転車環境の改善を図り、走行の仕方についての啓発に係る取り組みも行っております。平成26年度に施工した大通りにおいては、課題となっている逆走の防止策として、矢羽型の形状の路面表示としましたところ、効果が見られているところであり、今後、道路整備等に併せながら、ブルーゾーンのネットワーク化を図ってまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p> <p>（「自転車の安全走行に関する指導を強化されたい。」に係る全市域対象の取組みについては、市民部くらしの安全課が回答作成。）</p>
<p>◎商工観光部関係</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大型の山車が運行できるよう信号機や電線のあり方を検討されたい 	<p>道路に信号機や電線を設置する場合の路面からの高さは、法令で4.5m以上と定められており、これより低い位置に設置することはできません。一方、設置高さを法令の基準以上にすることは、各施設管理者の負担を強いることとなりますことから、難しいものと考えております。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路管理課）</p>
<p>◎建設部関係</p> <p style="text-align: right;">P 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市営住宅における家賃の適正な納入を促進されたい 	<p>住宅使用料等の収納率の向上を図り、市営住宅の安定した運営と入居者の負担の公平性を確保するため、滞納者に対して文書催告や、夜間・休日を含めた電話催告及び訪問催告を実施して納付指導を行っているほか、必要に応じて民事調停等の法的措置を講じております。</p> <p>また、市営住宅等退去者滞納家賃等収納業務委託や平成26年度における滞納整理専門</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市道津志田白沢線の矢巾町境からの道路建設を促進されたい。各種計画への位置づけや地方中枢拠点都市としての基幹事業として位置づけられたい 	<p>員の配置により納付勧奨等を強化しているとともに、平成27年度にはコンビニエンスストア収納の導入により納付機会の拡大を図ることとしており、今後とも家賃の適正な納入の促進に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部建築住宅課）</p> <p>津志田白沢線につきましては、都南文化会館西から南に300mの区間を平成22年度に事業着手し、現在は用地交渉を進めているところです。盛岡市都市計画道路整備プログラムでは、当面は、都市計画道路西見前赤林線交差部までを優先して整備を行い、地区の交通ネットワークを形成することとしております。</p> <p>西見前赤林線以南から矢巾町境につきましては、現在着手している区間の整備状況や市全体での優先順位等を踏まえ、市総合計画や都市計画道路整備プログラム見直しの中で検討して参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路建設課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中心市街地における使い易い駐輪場の増設を図られたい 	<p>市では、平成20年4月1日施行の「盛岡市自転車等の安全利用及び利用促進並びに自転車等の放置防止に関する条例」を受け、平成20年度に大通地区にパーキングチケット等を活用した駐輪場を3箇所設置したところです。</p> <p>今後も、商店街や事業所の協力をいただきながら、放置禁止区域の拡大も視野に入れ、駐輪場の整備に取り組んで参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者にやさしい除雪体制を実施されたい。雪の塊を自宅前に残さないよう配慮願う 	<p>高齢者にやさしい除雪体制の構築につきましては、歩道除雪延長の拡大や歩道のないバス路線の排雪強化などを行ってまいりましたほか、高齢者などの世帯を対象に、職員による福祉除雪にも取り組んでいるところですが、よりきめ細かな除排雪の実施には市民協働による除排雪が重要と考えておりますことから、引き続き市民との連携を図りな</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
	<p>がら安心とやさしさに配慮した冬期対策の推進に努めてまいりたいと存じます。</p> <p>なお、除雪後の間口に寄った雪の片付けにつきましては、市全域で同様な状況でありますことから、各戸での対応や地域などでの対応をお願いしておりますので、ご理解を賜りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(建設部道路管理課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 有料で行う除雪体制の構築や業者登録制度を採用されたい 	<p>ひとり暮らしの高齢者等を対象とした「福祉除雪」につきましては、盛岡市社会福祉協議会が実施している無料や有料による福祉除雪協力団体登録制度がございます。</p> <p>一方、それ以外の一般世帯等を対象とした有料除雪や業者登録制度につきましては、市が主体的に業者を斡旋・紹介することになり、特定の業者に便宜を図ることになる等の課題があるものと認識しております。</p> <p style="text-align: right;">(建設部道路管理課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 田沢湖線前潟駅、IGR下田駅の早期着工を図られたい 	<p>田沢湖線前潟駅につきましては、平成24年度にJR東日本に基本計画調査を委託し、新駅設置の適地との調査結果を得ておりますが、開業設備費を含めた総事業費が多額となり、事業費の確保が課題となっております。引続き、JR東日本と協議してまいりたいと存じます。</p> <p>また、IGR下田駅につきましては、平成24年度に新駅を設置した場合の需要の検討を行ったところ、1日当たり乗降客数は約5百人、うち新規利用は約3百人となり、利用者の確保が課題となっております今後、地域の意見を踏まえ、既存駅の利便性の向上策も検討しながら新市建設計画の見直しの中で検討して参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(建設部交通政策課)</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仮称南仙北駅の総合計画への格上げを図られたい 	<p>岩手飯岡駅と仙北町駅間の新駅の設置につきましては、公共交通機関へ転換しやすい環境づくりのための取組として市総合交通計画に新駅設置の可能性の検討を位置付けておりますが、もりおか交通戦略では長期的な課題としており、今後、周辺の市街化の状況等を踏まえながら検討して参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(建設部交通政策課)</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 山田線の社会実験を成功されたい。また、宮古市と活性化協議会をつくり活性化や国の補助金の導入、観光活用についても盛岡市が主導で実施されたい 	<p>山田線の社会実験の成功には、沿線の皆様のご協力が必要と考えております。このため、市では、今後もPRに努めるとともに、平成25年度から沿線住民を対象に、個人の交通行動の自発的転換を働きかける「モビリティマネジメント」を実施しており、27年度も引続き利用促進策に取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p>また、活性化協議会の設置につきましては、県、宮古市の動向を踏まえながら、必要に応じて検討してまいるとともに、宮古までの増発や観光活用につきましては、庁内関係機関と連携し、機会を捉えながらJR東日本に要望して参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東北本線の活性化（IGRと相互乗り入れ）や701系電車で転換クロスシートの設置、増結を要請されたい 	<p>相互乗り入れにつきましては、事業者間の費用負担の課題があると伺っております。</p> <p>また、転換クロスシートにつきましては、JR東日本からは、701系電車は、朝夕の通勤通学の混雑時にできるだけ多くの方に乗車いただき、スムーズな乗降ができるようにロングシートとしており、保有車両を最大限活用している現状では、混雑時と日中を区別して運用することが困難なため、転換クロスシート化、増結は難しいと伺っております。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ IGRの車両更新にはロングシート電車の導入ではなく、転換クロスシートの導入を促されたい 	<p>IGRの車両更新時における転換クロスシートの導入につきましては、今後の「IGRいわて銀河鉄道利用促進協議会」等において、IGRに要望して参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 仙北町駅橋上化の早期実現 	<p>仙北町駅の橋上化につきましては、整備に多額の費用やJR東日本との費用負担等の課題もあり、引続きJR東日本と相談して参りたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p> <p>また、仙北町駅東西自由通路へのエレベーター設置につきましては、平成26年度内の完成を目指して取り組んでおります。</p> <p style="text-align: right;">-（建設部道路建設課）</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 狹隘道路の改良の促進 	<p>幅員が4m未満の市道につきましては、地元が主体となって進める、「狭あい市道整備促進事業制度」があります。拡幅用地の寄附が前提となりますが、その拡幅用地における測量及び物件移設等の経費に対し、補助金を交付する制度ですので、活用等については、道路管理課までご相談いただきたいと思います。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路管理課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毘沙門橋をきれいにされたい 	<p>毘沙門橋につきましては、橋梁長寿命化修繕計画において、平成30年度までを目処に修繕工事を行うものとして、位置づけております。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路管理課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自転車レーンの連続した整備並びに交差点、路側帯の整備促進に引き続きご努力されたい 	<p>自転車走行空間につきましては、整備手法を研究しながら大通り等において整備を図ってきたところですが、平成23年度から上田地区において整備している走行空間については、26年度は約200メートルの整備を予定しております。</p> <p>また、26年度は、連続した走行空間の確保を図るため、自転車ネットワーク計画の策定に取り組んでいるところです。今後も、国・県と連携しながら自転車走行空間の整備を促進してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課・道路建設課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ バス停におけるバスベイの設置を実施されたい。また原則すべてのバス停にベンチを設置するために隣接民有地と固定資産税の減免や提供者へ表彰する制度の創設等ベンチ用地の確保策を促進されたい。バス停の間隔が空いている区間には中間のバス停を増設してい 	<p>バス停におけるバスベイの設置につきましては、交差点やカーブ等からの距離、交通量の多い路線における設置等、安全性確保の視点での公安委員会との協議や、バスが円滑に停止・加速ができるような距離が必要となり、バス停部分のほか、隣接地にも影響することから、バスベイの設置は難しい状況でありますので、ご理解いただきたいと思います。</p> <p>また、ベンチの設置につきましては、設置空間の確保の課題もありますことから、バ</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>ただきたい</p> <p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・ 本宮地区に高速バスのバス停の設置や駐車場を設置いただきたい</p>	<p>ス停上屋と合せての設置や、地元の協力も頂きながら、今後も取組んでまいりたいと存じます。バス停用地として民有地を提供いただいた場合、これまでも固定資産税の減免等を行っておりますが、表彰制度につきましては、市としての表彰制度はないもののバス事業者が感謝状の贈呈を行った例がありますことから、今後バス事業者に相談してまいりたいと存じます。</p> <p>また、バス停間隔が長い区間へのバス停増設につきましては、バス事業者と相談してまいります。現地の状況により安全面から公安委員会や道路管理者等から同意いただけない場合もございますので御理解願います。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p> <p>本宮地区への高速バスのバス停の設置につきましては、現在のバス路線へのバス停の設置は、公安委員会から安全性確保の観点から認めることは難しいとの回答を受けているとバス事業者から伺っております。</p> <p>また、高速バスのバス停付近への駐車場の設置につきましては、駐車場用地の確保や需要、費用対効果等の課題であるとバス事業者から伺っておりますことから、沿線の土地利用の動向を注視しながら、引続きバス事業者と相談してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・ 円形交差点の導入を図りたい</p>	<p>円形交差点（ラウンドアバウト）につきましては、交通量等が一定の条件下において安全かつ円滑な道路交通を確保できるものとされており、平成26年8月に、ラウンドアバウトを計画する際の当面の適用条件等について国から通知が出されているところであり、今後先進事例を研究しながら検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部交通政策課）</p>
<p style="text-align: right;">P 5</p> <p>・ 公共地下道にナンバリングをされたい</p>	<p>盛岡駅前の地下道など、他の地域の方々の利用が多い箇所につきましては、平成28年に開催される岩手国体に向けて、わかりやすい表現について検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路管理課）</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国道 46 号線の盛岡から秋田県境までの高規格化をされたい 	<p>国道 46 号線は、地域高規格道路「盛岡秋田道路」の一部として位置づけられており、岩手・秋田両県の広域地域間交流促進のため、これまでも国に対し早期整備を要望してまいりましたが、東日本大震災時には、救助・救援ルートとしての重要性も再認識されたところであり、今後も沿線自治体で構成する国道整備促進期成同盟会を通じて、機会を捉えながら国に要望してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部道路管理課）</p>
<p>◎上下水道局関係</p> <p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 災害に対する対策を強化されたい。国土交通省や県と連携した洪水対策の強化や堤防の整備を促進や内水処理対策を示されたい 	<p>急傾斜地崩壊等を含む土砂災害対策につきましては、従来の土砂災害防止工事等によるハード対策と併せ、平成 25 年に広島市で発生した土砂災害を受け、住民への危険性の認識を促すとともに、警戒区域等の指定を促進することを目的とした土砂災害防止法が改正されたことから、市といたしましても、県と協力しながら土砂災害警戒区域等の指定に向けた取り組みを行うとともに、土砂災害に関する情報の伝達方法、避難地に関する事項等の周知を図るため、区域指定された箇所ごとの土砂災害ハザードマップの作成及び配布を行い、引き続き、市民の安心・安全な暮らしを確保するよう努めて参ります。</p> <p>また、洪水対策の強化や堤防の整備につきましては、国におきましては「北上川水系河川整備計画」に基づく河川整備事業や、四十四田ダムと御所ダムの連携した操作、さらには「北上川上流樹木管理計画」等により河川の適正な維持管理を行っていると同っております。</p> <p>また、岩手県におきましても、盛岡西圏域、盛岡東圏域の河川整備計画に基づき木賊川や南川などの河川改修等の事業を実施しており、北上川（知事管理区間）及び松川については、被災箇所の早期復旧に努めるとともに、盛岡北圏域の河川整備計画を策定し、洪水対策について検討していくと同っております。</p> <p>市といたしましても、国や県と連携しながら、河川整備計画に併せて内水対策を検討するとともに、定期的なパトロールによる状況把握や市民からのご要望を踏まえながら、市</p>

盛岡市議会会派「絆の会」平成27年度予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 松川の安全対策を講じられたい 	<p>民の安全・安心な暮らしを確保するため、河川の洪水対策に取り組んでまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（建設部河川課）</p> <p>松川の安全対策につきましては、県において平成25年9月に発生した台風被害の災害復旧を進めておりますが、盛岡北圏域河川整備計画策定による抜本的な対策を検討しているところと伺っております。</p> <p style="text-align: right;">（建設部河川課）</p>
<p style="text-align: right;">P 6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北上川河川敷の管理を徹底されたい 	<p>北上川の河川敷管理につきましては、国においては、平成23年度に「北上川上流樹木管理計画」を策定し、平成24年度より緊急度の高い箇所より計画的に樹木伐採を実施しており、伐採の際には、地域への説明及び河川環境保全モニター等からの意見を伺いながら、自然環境にも配慮しながら進めていると伺っております。</p> <p>また、県におきましても状況を把握しながら支障木伐採等に取り組んでいると伺っております。</p> <p>市といたしましても、市民からの個別の要望を国、県へ伝えてまいります。</p> <p style="text-align: right;">（建設部河川課）</p>